科目ナンバリング	U-LAS02 10008 LJ36				
授業科目名<英訳>	国語国文学II Japanese Philology and Literature II		担当者所属職名・氏名	非常勤講師 垣見　修司	
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)	使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

日本上代の和歌集である『万葉集』には、類歌あるいは異伝歌といわれる、ほぼ同じ内容をもつ複数の歌が存在する。一見、同一歌とも見られるような表現が具体的にどのような違いを持つのかを検討し、複雑多彩な表現のあり方を理解することを目的とする。講義では、異伝が多い巻十三の作者未詳歌、とりわけ長歌を中心に扱う。また『万葉集』を読むための前提となる基本的な知識や方法についても解説する。

[到達目標]

『万葉集』の歌を原文で読むための知識と方法を身につける。
日本文学における和歌表現を読み解くための基本的な理解力を養う。

[授業計画と内容]

第１回　万葉集の概説
第２回　旅の歌（１）都と鄙
第３回　旅の歌（２）道行きの事情
第４回　待つ女の歌（１）男性の訪れ
第５回　待つ女の歌（２）女性の孤独
第６回　明日香の恋の歌（１）神への祈り
第７回　明日香の恋の歌（２）隠り妻
第８回　片思いの歌（１）一途な女
第９回　片思いの歌（２）鈍い男
第10回　天武天皇歌と類歌（１）吉野隠遁
第11回　天武天皇歌と類歌（２）恋の思い
第12回　二つの思いを詠む長歌　狩する男と待つ女
第13回　行路死人歌（１）遭難
第14回　行路死人歌（２）教訓と同情
第15回　フィードバック

講義では、はじめに前回の質問への回答も行う。
進捗状況に応じて内容を変更することがある。

[履修要件]

必須ではないが、前期の同一教員の「国語国文学Ｉ」を履修し、歌本文の訓読について学習していると本講義の理解がより深まる。

国語国文学II(2)へ続く↓↓↓

国語国文学II(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点（コメント・授業への積極的な参加度）（40%）
期末レポート（60%）

[教科書]

井手至、毛利正守『新校注　萬葉集』（和泉書院）ISBN:978-4757604902
坂本信幸、毛利正守『萬葉事始』（和泉書院）ISBN:978-4-87088-728-2

[参考書等]

（参考書）
小島憲之他『新編日本古典文学全集　萬葉集』（小学館）ISBN:978-4757604902

[授業外学修（予習・復習）等]

講義内容の復習。疑問点については各自で注釈書や参考文献を調べて学びを深めること。
期末レポートに向けた準備。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]